

# 山梨県立 考古博物館だより

<http://www.pref.yamanashi.jp/kouko-hak/>

NO. 69

小・中学生の考古学研究

## 第7回わたしたちの研究室



個人研究部門受賞者のみなさん

個人研究部門小学校の部では、博物館見学や発掘調査の体験などをまとめた坂本舞花さんの作品が優秀賞に、中学校の部では、県内で出土した土笛をモデルにその音の出方などを研究した小関里歩さんが最優秀賞に選定されました。

また団体研究部門では、23年間にわたり地域とともに歴史学習を続けている富士川町立増穂小学校の作品が最優秀賞に選定されました。



団体研究部門受賞者のみなさん

**団体研究部門最優秀賞には、  
23年間研究を続けている増穂小学校 !!**

# 中学校の部最優秀賞は 縄文時代の音について研究した小関里歩さん(山梨英和中)

## ○個人研究部門 (小学校の部)

### 優秀賞 (県教育長賞)

甲州市立塩山北小学校

坂本舞花・日原佳奈・古屋夏音

「縄文時代ってどんな時代?」

釈迦堂遺跡博物館を訪れ、出土した土偶やアクセサリー、墓制についてまとめました。また土偶作りや発掘体験などに参加して、縄文時代の生活を想像し、山梨が「縄文王国」といわれる理由を探りました。



### 努力賞 (山梨県考古学協会賞)

甲府市立大国小学校 海瀬 裕貴

「県内の博物館を調べて」

### 奨励賞 (山梨県立考古博物館賞)

中央市立豊富小学校 薬袋 曜平

「古墳時代」

甲府市立羽黒小学校 加藤 涼

「縄文土器づくり」

## ○個人研究部門 (中学校の部)

### 最優秀賞 (県教育委員賞)

山梨英和中学校

小関 里歩

「縄文の響き」

「土笛」に着目し、その特徴や種類・出土した遺跡についてまとめました。また穴の太さや長さ、吹き方によって音色が変わるといふ仮説を立て、実際に土笛を製作し実験しました。その結果、穴は太いほど(5mm)高い音が出ることや、長さを変えることで様々な音を出せることを検証しました。



### 優秀賞 (県教育長賞)

甲府市立北西中学校

猪股 美沙

「縄文土器と縄目の模様」

南アルプス市のふるさと文化伝承館を訪問し、鋳物師屋遺跡出土の土器などを観察して土器の特徴について学びました。また当館の、夏季企画展「縄文土器文様絵巻」を観覧して、一つひとつの土器とその展開写真を観察して、土器に描かれた動物から当時の生活を想像し、模様の意味について考えました。



### 優秀賞 (県教育長賞)

韮崎市立韮崎東中学校

河西 正悟

「縄文時代から弥生時代への考察～『田下駄』の研究を通して～」

実際に「田下駄」を製作し、庭の一角に田んぼを作って、その履き方について調べました。その結果、ふつうの地面では縦向きの方が履きやすいものの、田んぼなどでは、横に履いた方がコントロールしやすく、安定することを検証し、古代人の知恵のすばらしさを発表しました。



### 努力賞 (山梨県考古学協会賞)

甲府市立北西中学校 宮原 徳也

「土器の発掘体験について」

甲府市立北西中学校 加藤 斗志也

「縄文土器の再現を通して縄文土器について学ぶ」

### 奨励賞 (山梨県立考古博物館賞)

甲府市立北西中学校 小林 千華

「山梨の縄文時代～古墳時代について」

甲府市立北西中学校 岡本 侑真

「実際に見たり、触れたりして感じよう!!」

甲府市立北西中学校 矢崎 友優

「古墳について」

甲府市立北西中学校 西山 瑞菜

「山梨の遺跡」

## ○団体研究部門

### 最優秀賞 (県教育委員賞)

増穂町立増穂小学校

「富士川舟運を探る」

同校では、これまで23年間に渡り「地域の歴史」を地域の方や保護者とともに学習し、発表会を行ってきました。今年度の研究は「甲州三河岸と岩淵・青柳宿」をはじめ「舟運以前の道・舟運の発達」「角倉了以と船路・難所」「積み荷と舟・船頭の生活」の4つのテーマを設定し、子どもたちがグループごとに取り組みました。長きにわたる積み重ねと内容に、審査員の先生方も驚いていました。



※増穂町は3月8日(月)に合併して、富士川町になりました。

### 優秀賞 (県教育長賞)

南アルプス市立豊小学校

「豊小学校遺跡を伝えよう」

市教育委員会の方を講師に、市内の遺跡を訪問して地域の歴史を学習したり、「豊小学校遺跡」について学び、学習したことを地域の方に伝えようと、手作りの案内看板を製作しました。



### 努力賞 (山梨県考古学協会賞)

甲府市立北西中学校

「社会科夏休み課題レポート」

### 奨励賞 (山梨県立考古博物館賞)

駿台甲府中学校

「縄文土器作りに挑戦」

### 特別賞

甲府市立北西中学校 鈴木 利秋教諭  
駿台甲府中学校

(過去4年間にわたり指導され、研究成果をご応募いただいたため)  
(第1回より第7回まで継続して、研究作品をご応募いただいたため)

# 第27回特別展

# ひ み こ よ み 卑弥呼時代の黄泉世界

## ～上の正方形周溝墓群発掘30周年～



写真：特別展には多くの方にご来館いただきました。手前は滋賀県服部遺跡出土の木棺。

平成21年10月10日(土)から11月29日(日)まで、上の正方形周溝墓群発掘30周年を記念して、特別展「卑弥呼時代の黄泉世界」を開催しました。

125基もの方形周溝墓が確認された東日本最大規模の上の正方形周溝墓群。西日本で同時期の遺跡から出土した国宝「平原1号墳出土虺龍文鏡」や重要文化財「大風呂南1号墓出土ガラス製腕輪」(複製)のほか、上の正方形周溝墓群から出土した土器を展示し、卑弥呼が活躍した時代の山梨の姿を探りました。

### 祝入館者120万人達成！

会期中の11月14日(土)に、当館開館以来の入館者が120万人に達しました。120万人目の入館者となった栃木県の橋本澄朗様ご夫妻には、記念品と花束を贈りました。



写真：館長と橋本様ご夫婦。記念すべき120万人目の観覧者です。

### ●史跡文化財セミナー

特別展に関連し、10月26日(日)には第43回史跡文化財セミナー「上の正方形周溝墓群と周辺の古墳」を開催しました。当館職員の解説のもと、上の正方形周溝墓群をはじめとして、考古博物館周辺の古墳を探索し、その後特別展を観覧しました。



写真：復元された上の正方形周溝墓群の見学風景

### ●特別講演会(全3回)

特別展会期中、弥生時代に詳しい3名の研究者をお招きして、講演会を開催しました。会では、展示にかかわる興味深いお話に、みなさん熱心に耳を傾けていました。



写真：寺沢薫先生の講演

- 第1回 10月18日(日)「弥生時代前半期のお墓」駒澤大学 設楽博己氏
- 第2回 11月1日(日)「卑弥呼時代のお墓」東邦大学附属東邦中学校高等学校 山岸良二氏
- 第3回 11月15日(日)「卑弥呼と邪馬台国」奈良県立橿原考古学研究所 寺沢薫氏

## 甲府市内の出土品Ⅱ 「表門郷ものがたり」

平成21年12月12日(土)から平成22年1月31日(日)まで、甲府市教育委員会の長年の発掘調査成果の紹介する、上記企画展を開催しました。

今から約1,000年前の平安時代に甲府市東部地域に所在した表門郷(うわとのごう)。昭和59年の大坪遺跡の発掘調査で、「甲斐国山梨郡表門」と書かれた土器が出土し、表門郷の存在が明らかになりました。展示会では表門郷の暮らしを、出土品から復元しました。

#### 〈展示構成〉

- I 弥生・古墳時代の東部 …… 横根桜井積石塚古墳ほか
- II 古代の表門郷の暮らし …… 大坪遺跡・山梨学院川田運動場遺跡群ほか
- III 表門郷の信仰と生産 …… 上土器遺跡・桜井畑遺跡ほか
- IV 中世の東部地域 …… 山梨学院川田運動場遺跡群

### 平成21年度冬季企画展

平成21年度冬季企画展

## 甲府市内の出土品Ⅱ 「表門郷ものがたり」

「おたおた、甲斐の國の表門郷(現在の甲府市東部地域)では、おたおたの人々が住んでいた。一人は土器を造る。昔の人の暮らしは、おたおたの暮らしと似ている。甲斐の國の暮らしや文化を伝えていく。表門郷での「おたおた」を。」

平成21年 12月12日(土) 12月24日(日)  
平成22年 1月11日(日) 1月26日(日)

時間 9:00~17:00(入館は16:30まで)  
休館日 毎週月曜日(1月11日は例年)、12月24日、12月29日~31日、1月1日、1月8日、12月~26日  
会場 特別展示室  
観覧料 無料 / 共催 甲府市教育委員会

山梨県立考古博物館 甲府市下宿町422 電話 055-266-1881  
<http://www.prefyamanashi.jp/houko-hsh/>

## 考古博物館のイベントから

### 平成22年 新年干支展



写真：トラにかかわる考古資料

本年は寅年。当館所蔵のトラにちなんだ最古の資料は亀甲塚古墳（笛吹市御坂町）出土の盤竜鏡。今から1,500年ほど前の古墳時代中期の古墳から出土しました。

また鰍沢河岸跡（富士川町鰍沢）出土の虎の図柄入り陶磁器類を展示しました。

### 古代のもちつき

新年恒例となった古代のもちつき。本年度は1月2・3日の2日間で、行いました。

今年のおもちは黒米や赤米、キビやドングリなどの入ったもち米を、弥生時代の竝杵でつきました。今年も健康で元気に過ごせるように、大人から子どもまで、たくさんの方々がつきました。ついたおもちはその場で試食し、古代の味を楽しみました。



写真左：黒米入りのおもち 写真右：竝杵でもちをつきます。



### こうこはく de タッチ&トーク

普段は展示ケース越しにしか見学できない考古資料の数々。学芸員の説明を聞きながら、土器や石器など、普段は触ることのできない資料に実際に触って質感などを体感できるタッチ&トークを開催しました。

本年度は各テーマに沿いながら9回のタッチ&トークを行い、多くの参加者に本物ならではの迫力を体感していただきました。



写真：本物の土器や石器に触れます

### 縄文王国 関連イベント

県内8館で構成する縄文王国山梨実行委員会（当館を含む）では、山梨の豊かな縄文文化を多くの方々に知っていただくための活動を行っています。

本年度は恒例の構成館8館をまわるスタンプラリーのほか、イベントを開催しました。スタンプラリーでは、バスツアーを行うなど、約100名の参加がありました。



写真：巡回イベントでの狩猟体験や古代衣装体験のようす（考古博）



### 縄文王国 古代の音色コンサート

縄文王国山梨実行委員会では、縄文時代人の古代をイメージした楽曲や楽器を手がける6アーティストによるコンサートを、構成館を会場に行いました。

当館では、石坂亥士（11/7）、縄文笛毅（2/13）、オマタツロウ（2/27）の各氏による演奏会が開催され、それぞれの楽器で古代の音色を醸し出しました。いずれの講演も多くの聴衆でにぎわい、豊かな装飾の縄文土器に囲まれた中で、古代に想いを馳せるひとときを過ごしました。

なお、この事業は文化庁「地域文化芸術振興プラン」支援事業の一環として行われたものです。



写真上：オマタツロウさんのコンサート。会場は満員です。  
写真左：オマクさんより会場の子どもたちへプレゼント！

# 静と動の考古学

## 風土記の丘研修センターから

考古博物館では、華麗な縄文土器や重厚な古墳時代の馬具、甲府城の多彩な瓦たちが古代のことを語りかけてくれます。古代の人々が使っていた石の道具、土の道具、金属の道具からは、どんな声が聞こえてきたのでしょうか。語りかけてくれる声がよく聞こえなかった？わからなかった？そんな疑問に、風土記の丘研修センターがお答えします。



縄文土器ならば、粘土と砂を混ぜ、自分好みの粘土になるまで練るところから実物を目の前に形を作り、屋外での豪快な野焼きまでを体験して縄文人のココロに迫ります。代表的なアクセサリー、不思議な形の勾玉ならば、その形の由来を考えながら四角い石から勾玉を自分で削りだします。コメはどんなふうに分り取り、食べていたのか？コメ以前の食糧には何があったのか？古墳から出土する青黒くくすんだ鏡の本来の輝きとは？

「風土記の丘研修センター」では、実際に土や石や金属に触れながら、考古博物館の展示とあわせて古代の人々の暮らしに触れていただくことができます。小中学生親子向けには「チャレンジ博物館」で、高校生以上一般向けには「原始古

代の技に学ぶ」で、毎月さまざまな古代体験のイベントを開催しています。この体験学習の成果と来年度に向けた取り組みは、「風土記の丘望見展」でもご紹介しております。

展示室で「静」の考古学を体験したら、次は研修センターで「動」の考古学を体験してみたいはかがでしょうか。

今年度は、昨年度より開催している「青銅鏡作り体験」を本格的にイベントに組み入れ、多くの皆様に体験していただくことができました。12月には親子向けにも開催し、自分で作った鑄型に溶けた青銅が流し込まれる瞬間には、参加者が遠くから真剣に見つめていました。

このほか一般向けのトンボ玉やガラス玉の製作では溶けるガラスとバーナーの炎に四苦八苦しながら球形を作り出す苦労を体感していただき、親子向けの「弥生時代の稲かりに挑戦しよう」では、イネの穂を摘む石器作りから赤米や黒米などのいわゆる古代米の刈り取りまでをおこない、コメ作りの



原点を体験しました。使用する道具は現代のものでも、材料や方法は当時のものをなるべく再現しています。

現代では考えられないような苦労が「普通」だった時代、古代の人々の知恵と工夫がいかにすばらしかったかを少しでも感じ取っていただければと思います。

そうすれば、次に考古博物館の展示を見る目もまた変わるかもしれません！

この体験学習の成果と来年度に向けた取り組みは、「風土記の丘望見展」でもご紹介しております。

展示室で「静」の考古学を体験したら、次は研修センターで「動」の考古学を体験してみたいはかがでしょうか。



## 平成21年度考古博物館事業参加者統計

### ●原始古代の技に学ぶ (大人のものづくり教室)

開催日	内 容	参加者
4/11	勾玉とガラス小玉作り	5
4/25	トンボ玉作り	7
5/9・16・30	縄文土器作り	24
5/23	草木染め	12
6/6・13	青銅鏡作り	14
6/27	トンボ玉作り	6
7/4	編布作り	8
7/18	勾玉とガラス小玉作り	5
8/22	草木染め	11
9/5・12	青銅鏡作り	5
10/17	トンボ玉作り	7
10/24	卑弥呼の鏡をつくる	5
11/3	縄文人の知恵〜ドングリ料理体験〜	3
11/8	卑弥呼の鏡をつくる	8
11/21・28	青銅鏡作り	12
12/19	勾玉とガラス小玉作り	15
1/23・30・31	草木染めと原始機織り	30
2/6・13・20	縄文土器作り	42
3/13・21	青銅鏡作り	10

### ●チャレンジ博物館 (小・中学生親子ものづくり教室)

開催日	内 容	参加者
5/17	ユニークな土偶をつくろう	21
6/14	縄文時代のかごをつくろう	13
7/19・25・26・8/9	粘土づくりから野焼きまで〜縄文土器をつくろう〜	のべ37
8/23	縄文時代の布を編んでみよう	23
10/18	弥生時代の矢じりをつくろう	14
11/1	弥生時代の稲かりに挑戦しよう	12
11/22	少し大きなまが玉をつくろう	36
12/13・20	古代の青銅鏡をつくろう	20
1/10	干支の土鈴をつくろう	31
2/14	縄文時代のアクセサリーをつくろう	23

### ●史跡文化財セミナー

開催日	内 容	参加者
4/26	寺本古代寺院跡と甲斐国府 笛吹市教育委員会 内田裕一氏	27
6/14	勝山城と谷村城下町 都留市教育委員会 森屋雅幸氏	41
8/2	津金学校から海岸寺 北杜市教育委員会 佐野隆氏	28
10/25	上の平方形周溝墓群と周辺の古墳	20

### ●考古学講座

開催日	内 容	参加者
6/7	弥生時代のお墓 埋蔵文化財センター 小林健二氏	59
6/28	ガラス最前線 県立博物館 香名貴彦氏	39
7/12	弥生時代の台所事情 県立博物館 中山誠二氏	43
8/9	縄文文化の世界 埋蔵文化財センター 小野正文氏	50

### ●学校などの来館状況 ~ 140校の学校等が来館しました~

#### ◎山梨県内

小学校・中学校	来館校数
中北 (33)	甲府市立千代田小 (6)、中道北小 (3)、賈川小 (6)、琢美小 (6)、朝日小 (6)、伊勢小 (6)、国母小 (6)、大國小 (6) 南アルプス市立白根東小 (6)、南湖小 (6)、落合小 (6)、大明小 (6)、白根飯野小 (5)、櫛形西小 (6)、八田中 (2)、白根巨摩中 (2) 甲斐市立竜王南小 (6)、敷島北小 (6)、竜王西小 (5)、双葉中 (2) 中央市立田富南小 (6)、玉穂南小 (6)、田富小 (6)、三村小 (6) 昭和町立押原小 (6) 韮崎市立韮崎北東小 (6)、甘利小 (6)、韮崎西中 (2) 北杜市立泉小 (6)、高根東小 (6)、長坂小 (6)、武川小 (6) 甲府市・中央市中学校組合立笛南中桜木分校 (1)
峡東 (11)	山梨市立後屋敷小 (1,2)、三富小 (5,6)、牧丘第二小 (5)、牧丘第三小 (6)、八幡小 (5) 甲州市立東雲小 (1,2)、日川小 (6)、勝沼中 (1) 笛吹市立御坂西小 (6) (学級ごと3回)
峡南 (14)	市川三郷町立市川南小 (6)、大塚小 (6)、上野小 (6)、市川小 (6) 増穂町立増穂西小 (6)、増穂中 (2) 諏訪町立諏訪中 (2) 早川町立早川中 (2) 身延町立原小 (6)、豊岡小 (5,6)、身延中 (2) 南部町立富河小 (4)、富河小 (6)、睦合小 (5)
富士・東部 (17)	富士吉田市立明見小 (6) 都留市立都留第二中 (2) 忍野村立忍野小 (6)、忍野中 (2) 富士河口湖町立船津小 (6)、河口小 (6)、大石小 (6)、勝山小 (6)、精進小 (5,6)、小立小 (6)、西浜小 (6)、西浜中 (2) 大月市立大月西小 (3,4)、大月東小 (6)、強瀬小 (3) 上野原市立大目小 (3,4)、沢松小 (3,4)
私立 (3)	山梨学院大学附属小 (5) [甲府市]、駿台甲府中 (1) [甲府市]、山梨学院大学附属中 (1,2,3) [甲府市]
高等学校 (4)	甲府湯田高 (3) [甲府市]、山梨学院大学附属高 (1,2) [甲府市]、ウィザース高甲府キャンパス (1,2,3) [甲府市] (2回)
特別支援学校 (2)	山梨県立かえで支援 (高等部)、ろう (小学部) (6)
その他 (1)	都留こすもす教室 (小6)、(中1~中3)

#### ◎山梨県外

小学校・中学校	来館校数
東京都 (50)	中央区立阪本小 (6)、京橋築地小 (6)、月島第一小 (6)、月島第三小 (6)、久松小 (6)、泰明小 (6) 目黒区立目黒第十一中 (1) 荒川区立ひぐらし小 (6)、日暮里第一小 (5)、尾久宮前小 (5)、第二峡田小 (5)、第五中 (1)、第一中 (1)、第四中 (1)、尾久八幡中 (1)、第一中 (特支)、第九中 (1)、諏訪台中 (1)、第七中 (1) 三鷹市立羽沢小 (6)、大沢台小 (6) 青梅市立第六小 (6)、吹上小 (6)、若草小 (6)、第三小 (6) 府中市立若松小 (5) 昭島市立武蔵野小 (5) 調布市立若葉小 (6) 小金井市立小金井第四小 (6)、小金井第一小 (6) 小平市立鈴木小 (6)、小平第十小 (6)、小平第一小 (6)、花小金井小 (6)、小平第六小 (6)、小平第四小 (6)、小平第二小 (6)、小平第十五小 (6)、小平第三小 (6)、小平第十四小 (6)、小平第十一小 (6)、小平第十二小 (6)、学園東小 (6)、上宿小 (6) 東村山市東村山第二中 (特支) 多摩市立東寺方小 (6)、多摩第二小 (6)、多摩第三小 (6) 私立晃華学園小 (5) [調布市]、武蔵野東中 (1) [小金井市]
埼玉県 (1)	戸田市立戸田南小 (5)
静岡県 (2)	富士宮市立人穴小 (6) 藤枝市立中央小 (6)
高等学校 (1)	開成高 (1) [荒川区]

※ ( ) 内は来館した学年を示す ※ 市区町村名以降は当館来館順に記載 (市区町村名は来館時の名称にて記載)

※ 中学校の教育課程に基づく「一人歩き」や「班別行動」などの一部生徒の来館を含む

#### ●古代衣装貸し出し状況

県外 (3)	久留信官街遺跡を考える会 (三重県)、きつづ光科学館ふおとん (京都府)、東放エンターテイメント高等学院 (大阪府)
県内 (1)	船津小 (富士河口湖町)

### ●特別展開達

開催日	内 容	参加者
9/6	事前講座「卑弥呼時代の黄泉世界」	49
10/18	特別講演会「弥生時代前半期のお墓」 駒澤大学 設楽博己氏	49
11/1	特別講演会「卑弥呼時代のお墓」 東邦大学付属東邦中学校高等学校 山岸良二氏	58
11/15	特別講演会「卑弥呼と邪馬台国」 奈良県立橿原考古学研究所 寺沢薫氏	102

### ●イベント

開催日	内 容	参加者
5/2・3	風土記の丘こどもまつり	3,960
6/21	古代ジビエ	30
7/20	自由研究プロジェクト (於アイメッセ山梨)	124
7/10 ~ 8/30	夏休みフリーパスポート入館 土器の拓本カードを作ろう トンボ玉をつくろう! 青銅鏡をつくろう 古代の火起こしにチャレンジしよう 勾玉をつくろう	1,323 400 121 20 77 635
8/22・23	こどもの城フェスタ	260
5/17・24、8/16・23、1/10・31、2/14・21・28	こうこはく de タッチ&トーク (全9回)	317
10/18、11/29、1/31、2/27	縄文王国関連イベント	161
11/7・8・14・29、1/30・31、2/6・7・13・14・20・21・27・28	縄文王国古代の音色コンサート (全14回)	1,054
11/20	古代の衣装を着てみよう	23
1/2・3	古代のもちつき	120
2/7	第7回わたしたちの研究室 表彰式・研究発表会	56

### ●体験学習 (教育普及活動・一般) ※ イベントをのぞく

内 容	参加者
古代の火起こし	5,863
勾玉づくり	2,295
古代の編み物 (あんぎん) 体験	12
縄文の土鈴づくり	100
青銅鏡	26

### ●入館者数

内 容	参加者
常設展示 (3/18 現在)	21,462
第27回特別展「卑弥呼時代の黄泉世界」	5,068
春季企画展「水河時代のムラとくらし」	7,439
夏季企画展「縄文土器文様絵巻」	4,620
冬季企画展「甲府市内の出土品Ⅱ」	915
新年干支展	432
第7回わたしたちの研究室	978
風土記の丘望見展 (3/18 現在)	436
山梨の遺跡展 2010 (埋蔵文化財センター主催・3/18 現在)	245

山梨県立考古博物館 平成22年度 イベント予定一覧 (2010・3)

月	企画・特別展	ものづくり教室 ～原始古代の技に学ぶ～ (高校生以上・一般)	ものづくり教室 ～チャレンジ博物館～ (小中学生親子)	講演会・セミナー	祭り・その他
4	3/13～4/12 山梨の遺跡展 2010 4/24～6/27	17 勾玉とガラス小玉作り 1 24 トンボ玉作り 1		29 史跡文化財セミナー 「久遠寺と門前町『身延』」	24 考古博物館の日 古代のアクセサリをつけよう 2・3 第22回 風土記の丘こどもまつり 29 考古博物館の日 古代のアクセサリをつけよう
5	春季企画展 『古代のアクセサリ』	15・23 青銅鏡作り 1	16 弥生時代の矢じりをつくろう		29 考古博物館の日 古代のアクセサリをつけよう
6		5/29・6/5・19 縄文土器作り 1  26 トンボ玉作り 2	20 縄文時代のアクセサリ をつくろう	6 第1回考古学講座 13 史跡文化財セミナー 「能見城防塁と新府城」  27 第2回考古学講座	26 考古博物館の日 縄文ぬりえ
7	7/17～9/5 7/17～8/31 夏休み企画展 『縄文時代の大型土器』 夏休みフリーパスポート イベント	10 勾玉とガラス小玉作り 2	18・24・25・8/8 縄文土器をつくろう	18 第3回考古学講座	19 夏休み自由研究プロジェクト (アイメッセ山梨)
8		28 草木染め	22 縄文時代のかごをつくろう	1 史跡文化財セミナー 「富士山信仰と浅間神社」  8 第4回考古学講座	7 こうこはく de タッチ&トーク
9		18・26 青銅鏡作り 2		5 特別展事前講座	1～11/28 第8回わたしたちの研究室 研究成果募集 (小中学生) 25 考古博物館の日 特別展事前ぬりえ
10	10/9～11/28 『発掘された女性の系譜 ～女性・子ども・家族の造形～』 第二十八回特別展	16 煉香作り  30 トンボ玉作り 3	24 縄文人のごちそう どんぐりを味わってみよう 31 弥生時代の稲かりに挑戦しよう	17 特別講演会①  24 史跡文化財セミナー 「米倉山と周辺の古墳群」	30 考古博物館の日 古代衣装を着よう
11		6・20 重要文化財の土偶を作る	14 ユニークな土偶をつくろう	7 特別講演会②	3 ドングリクッキーイベント 20 県民の日イベント (銚子塚古墳を巡ってプレゼントをGet) 27 考古博物館の日 古代衣装を着よう
12	12/11～1/30 冬企画展 『甲府市内の出土品』 1/2～30	11・18 古代貨幣をつくる 25 草木染め	12・19 古代の青銅鏡をつくろう		
1	新年 壬午展 2/1～3/20	22・29・30 草木染めと原始機織り	9 干支の土鈴をつくろう		2・3 古代のもちつき 22 こうこはく de タッチ&トーク
2	2/8～3/6 第8回わたしたちの研究室 風土記の丘 望見展	5・12・26 縄文土器作り 2	13 縄文時代の布を編んでみよう		6 第8回わたしたちの研究室 表彰式・発表会 26 考古博冬まつり
3	山梨の遺跡展 2011 3/12～4/10	5・13 青銅鏡作り 3			

※特別展の準備及び撤去作業のため、10月1日～10月8日まで、11月29日～12月6日まで臨時休館となります。また、平成23年1月11日～17日は展示替えのため、臨時休館となります。その他の臨時休館日と臨時開館日については、ホームページ等でご確認ください。

※この他、職場体験(中学・高校生、随時)受け入れやどんぐりイベント(不定期)などを行います。

※開催日及び内容を変更する場合があります。詳しくはHPをご覧ください。または電話でお問い合わせください。

※ものづくり教室や講座などのイベントは開催日の1か月前から募集を開始します。

## 常設展「中世コーナー」をリニューアル

平成22年1月より、中世コーナーを大幅にリニューアルしました。

新たに展示に加わったのは、小井川遺跡(平成17年発掘調査:中央市布施)出土の考古資料です。小井川遺跡からは、県内最古の紀年銘を持つ石塔の他、人名の記された墨書土器や漆塗りのお椀やハシなど日常生活で使われる道具の数々が出土しています。

さらに、武田氏の一族である岩崎氏館跡や武田氏館跡から出土した資料も加わりました。甲府城成立以前の甲斐国の政治拠点の数々をご覧ください。



写真: 展示コーナーが今までより少し広くなりました!

## 常設展解説(ボランティアガイド)を始めました!



今年度から新たに考古博物館協力員による常設展示の解説(ボランティアガイド)を行っています。

当館学芸員より専門講習を受けた協力員8名が、土日祝日などを中心に交代で解説しています。解説では展示された資料の使用方法や意味などを、わかりやすく聞くことができます。解説を希望される方は、受付へお申し出ください。

なお解説日は不定期ですので、考古博物館ホームページでご確認ください。

## 考古博物館・風土記の丘研修センター利用のご案内

### 山梨県立考古博物館 TEL 055-266-3881 FAX 055-266-3882

開館時間 午前9時から午後5時まで  
ただし、入館は午後4時30分まで

休館日 毎週月曜日(祝祭日・振替休日を除く)  
祝日の翌日(日曜日・祝日を除く)  
12月29日~1月1日

#### ※次の場合観覧料が免除になります

- ・65才以上の方(ただし、特別展は県外の方を除く)
- ・障害者手帳をお持ちの方
- ・毎週土曜日の小・中学生・高校生
- ・県民の日(11月20日)
- ・県内の学校の教育課程での見学(下記参照)

#### 県内の学校の利用と観覧料免除について

- ・教育課程(県内の小・中学校、高等学校、特別支援学校)で入館される場合は観覧料が免除になります。
- ・見学予定日の10日前までに、観覧料免除申請書を提出してください。
- ・見学時間を充分にとり、ゆっくりと見学できるようにしてください。
- ・できるだけ下見をし、必ず担当と事前に打ち合わせをしてください。

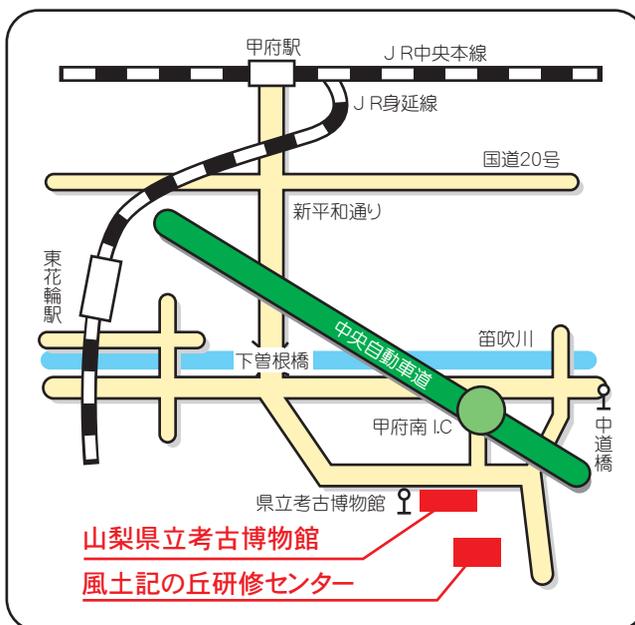
学校見学の申し込みと問い合わせ先  
055(266)5286 風土記の丘研修センター

#### 交通

- (1) 路線バスの利用
  - ・甲府駅より豊富行(中道橋経由) - 「県立考古博物館」下車
  - ・甲府駅より市立甲府病院行 - 市立甲府病院で下車乗り換え・富士急平和観光バス古閑町行 - 「風土記の丘農産物直売所」下車
- (2) 自家用車の利用  
中央自動車道甲府南インターチェンジ前

### 風土記の丘研修センター TEL 055-266-5286 FAX 055-266-5287

休館日 毎週月曜日(祝祭日の場合は翌日)  
12月29日から1月3日



日に日に暖かく、春の訪れを感じる今日この頃ですが、考古博物館では早くも来年度のイベントや企画展の準備を進めています。新年度の開始と同時に、また皆さんに楽しんでいただける企画をたくさん準備してお待ちしておりますので、ぜひご来館ください。(石)

#### 考古博物館だより No.69

発行日 平成22年3月30日  
発行 山梨県立考古博物館  
住所 〒400-1508 山梨県甲府市下曾根町923  
電話 055-266-3881(代)  
印刷 株式会社 峡南堂印刷所